

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
実習 3 (MA)											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	榎本、山本			実務 経験	有	職種	エンジニア				
授業概要											
エンジニア、サウンドクリエイターとして映像・放送業界を目指す学生の即戦力、応用力を伸ばすための実践的な実習を行う。映像・放送業界の仕組み流れを理解し、作品制作の過程を実際に体験することで、公開されている作品により深い興味を持ち、研究していくことが出来るように進め、現場に近いスピード感を身につける目的で行う。											
到達目標											
エンジニア、サウンドクリエイターとしての映像・放送業界でのProTools（ソフトウェア）の使い方ができる。作品の音響制作における基礎知識を養い、現場に出てから活躍するために必要な能力を具体的にイメージできる。社会や組織で協働することの重要性を理解することができるようになることが目標である。											
授業方法											
作品制作を通して学ぶ。撮影から編集、MAと映像作品、放送業界の仕事の流れを理解、映像作品に対して効果音、選曲、整音、ミキシングなどの役割を決めグループで作品を完成させる。また、完成した作品は全員で評価し自分の意見を発表することにより人に伝える力を養う。											
成績評価方法											
課題の内容、提出状況、平常点を総合的に判定する											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、実習中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
必要に応じてプリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	スタジオ収録のセッティングができる。（SSL）										
第2回	スタジオ収録のセッティングができる。（AvidS6）										
第3回	スタジオ収録におけるProToolsの基本操作ができる。										

実習 3 (MA)

第4回	スタジオ収録におけるProToolsの基本設定ができる。
第5回	外付けのエフェクターが使える。
第6回	ProTools内のエフェクターが使える。
第7回	イメージ映像等1分映像素材の整音およびSE、ME選定制作ができる。
第8回	イメージ映像等1分映像素材のSE（フォーリーを含む）、MEの仕込みができる。
第9回	イメージ映像等1分映像素材のSE、MEの編集ができる。
第10回	イメージ映像等1分映像素材のミキシングができる。
第11回	自分のミックスのプレゼン、他の人のミックスの評価ができる。
第12回	ラウドネスの概要の理解できる。
第13回	ドラマ等5分映像素材の整音およびSE、ME選定制作ができる。
第14回	ドラマ等5分映像素材のSE（フォーリーを含む）、MEの仕込みができる。
第15回	ドラマ等5分映像素材のSE、MEの編集ができる。

実習 3 (MA)

第16回	ドラマ等5分映像素材のミキシングができる。
第17回	ドラマ等5分映像素材のミキシングができる。
第18回	自分のミックスのプレゼン、他の人のミックスの評価ができる。
第19回	アニメ等のMA作業の準備ができる。(台本等)
第20回	アニメ等のMAのSE、MEの準備ができる。
第21回	アニメ等のMAのSE(フォーリーを含む)、MEの仕込み、編集ができる。
第22回	出演者を呼んでの収録作業(アフレコ)ができる。
第23回	セリフ等の編集ができる。
第24回	アニメ等のミキシング作業ができる。
第25回	自分のミックスのプレゼン、他の人のミックスの評価ができる。
第26回	サラウンドの概要、運用セッティング概要
第27回	Bスタジオにおけるセッティングと視聴ができる。

2020年度 日本工学院八王子専門学校

音響芸術科

実習 3 (MA)

第 28 回

Cスタジオにおけるセッティングと視聴ができる。

第 29 回

MA作業に必要な準備、セッティング、設定ができる

第 30 回

卒業制作に向けての準備ができる。